

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	駅前広場・連絡通路整備事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	まちづくり推進課			
施策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備		主管課長	小野 満寿夫			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	つくばエクスプレス流山おおたかの森駅公開通路及び駅前広場	意図	つくばエクスプレス流山おおたかの森駅センター地区の円滑な歩行者ネットワークの確保。
事業内容	つくばエクスプレス流山おおたかの森駅センター地区の歩行者ネットワークを確保するための公開通路の整備及び維持管理。			
事業開始から現在までの状況変化	つくばエクスプレス高架下商業施設に併せて、つくば方の公開通路を整備した。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		公開通路の整備延長（秋葉原方）	0	0	0	m	
	公開通路の整備延長（つくば方）	18	18	18	m		
指標で表すことができない定性的な成果	駅の北口と東口が公開通路で連絡し、歩行者ネットワークが確保され利便性が向上した。					目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・定期的な清掃や点検を実施しており、利用者からの苦情等は寄せられていない。 ・駅利用者の増加と共に、通路利用者も増加傾向にあることから、引続き適正な維持管理に努める必要がある。	
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		902,215	73,871,744	35,261,648			
事業費（b）（円）		450,415	70,439,244	31,905,648			
うち一般財源		450,415	5,133,244	11,073,648			
職員給与費(c)(円)		451,800	3,432,500	3,356,000			
人役・職員(人)		0.06	0.50	0.50			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト（円）（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	縮小（改善ではなく、他の事業との統合又は縮小すべき）		B 削減の余地がややある			

事務事業の業務改善について

今年度(H29)の改善計画	未整備となっている秋葉原方公開通路について、高架下商業施設事業者と調整を図りながら通路の整備を進める。	取組の課題	高架下商業施設事業にあたり、事業者等との調整に不測の時間を要している。
今年度(H29)に実施した取組	高架下商業施設事業にあたり、事業者等と調整を行った。	今後の(H30以降)の改善計画	高架下商業施設事業者との協議を促進させ、早期の公開通路の整備に着手する。